

刈谷市施策評価シート(①基本施策推進状況)

基本施策	14 河川・池沼		
施策の内容(小施策)	担当課	関係課	
141 河川の改修	雨水		
142 池沼の整備・保全	農政	雨水	環境
143 治水・雨水対策	雨水	下管	下建
144 水辺空間の利用	雨水	農政	下管 下建 環境

施策責任者
水資源部長
とりまとめ課
雨水対策課

目標指標達成状況
めざす姿(生活像)が下記のどの目標指標と関連しているか表示しています

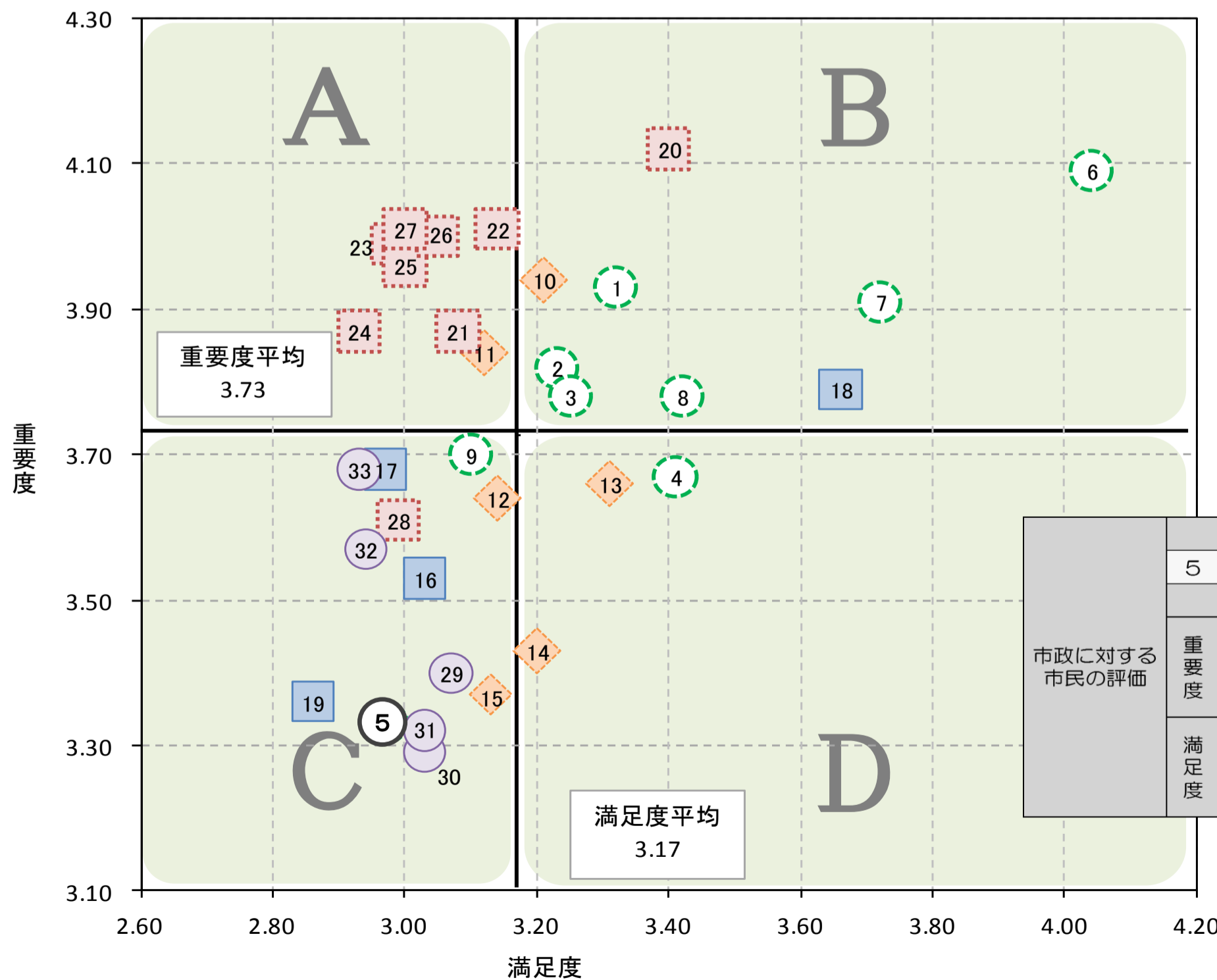
めざす姿(生活像)		[1]	[2]	[3]	[4]	[5]	[6]
まちの状態	道路冠水による通行止めが解消され、ライフラインが確保されています。	●		○			
	河川やため池を活用した散策路や水辺空間が整備されています。		○				
市民の暮らし	異常気象時にも、浸水被害の不安のない安全で安心な生活をしています。	●		○	△		
	市民の環境保全の意識が向上し、河川やため池の維持管理に市民が主体的に関わっています。					○	

●目標指標

達成状況	名称	単位	実績値			目標値	
			25年	26年	27年	27年	32年
[1] ●	準用河川整備率 関連する施策の内容(小施策) 141	%	88.6	88.6	89.0	90	92
[2] ○	水辺の憩いの場整備数(河川・池沼) 関連する施策の内容(小施策) 142 144	か所	8	8	8	8	11
[3] ○	総合治水対策量の達成率 関連する施策の内容(小施策) 142 143	%	35.9	35.9	65.5	50	70
[4] △	雨水貯留浸透施設の年間設置数 関連する施策の内容(小施策) 143	か所	35	25	14	30	50
[5] ○	地域住民に管理されている河川・池沼数 関連する施策の内容(小施策) 142 144	か所	12	12	11	12	13
[6]	関連する施策の内容(小施策)						

【注】◎…最終目標達成、○…中間目標達成、●…未達成だが上昇傾向、△…未達成で下降傾向

●市政に対する市民の評価



施策の内容(小施策)	141 河川の改修	担当課	雨水対策課
		関係課	

事業費(千円)/(%)	26年度		27年度		28年度	
予算/基本施策内での割合	282,628	54.2%	409,044	60.9%	230,200	48.4%
決算/基本施策内での割合	173,369	44.5%	404,946	66.8%	—	—

●目標指標

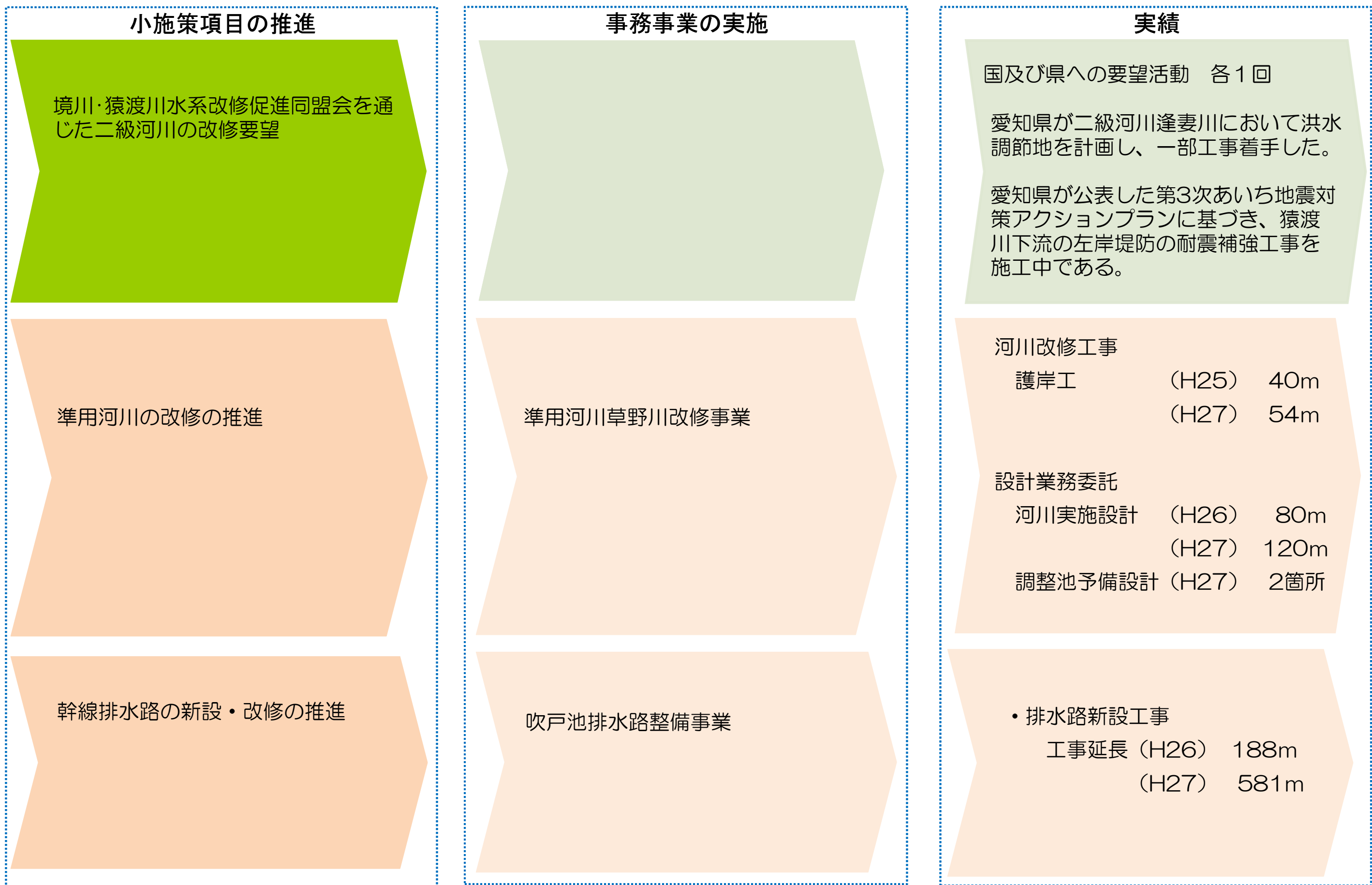
現状分析	名称	単位	実績値			目標値
			25年	26年	27年	32年
(1) ◎	活動 準用河川整備率	%	88.6	88.6	89.0	92
(2)						
(3)						
(4)						

【注】 ◎…上昇傾向、○…横ばい、△…下降傾向

●他市町村との比較検証

比較項目	大雨洪水警報の発表基準						単位	mm
刈谷市	碧南市	安城市	西尾市	知立市	高浜市	岡崎市		
R1:70 R3:—	R1:— R3:80	R1:60 R3:—	R1:— R3:80	R1:50 R3:—	R1:— R3:80	R1:50 R3:—		
備考	雨量基準R1は1時間雨量、R3は3時間雨量 発表基準が一番高い							

成果



現状分析と課題

現状分析

- ◆準用河川の改修率は89%で、20河川のうち14河川において改修が完了している。
- ◆準用河川草野川改修事業については、今後の整備予定である河川の実施設計業務及び調整池2箇所の予備設計並びに河川改修工事を実施するなど着実に事業を進めている。
- ◆吹戸池排水路整備事業については、計画区間の工事が全て完了したことで排水機能が向上している。

課題の整理

- 準用河川未整備区間のうち、草野川の改修工事を進める。
- その他の未整備河川についても整備計画を作成し、改修を進めていく必要がある。
- 老朽化した排水路を順次継続的に更新していく必要がある。

施策の内容(小施策)	142 池沼の整備・保全	担当課	農政課
		関係課	雨水対策課・環境推進課

事業費(千円)/(%)	26年度		27年度		28年度	
予算/基本施策内での割合	—	—	—	—	—	—
決算/基本施策内での割合	—	—	—	—	—	—

●目標指標

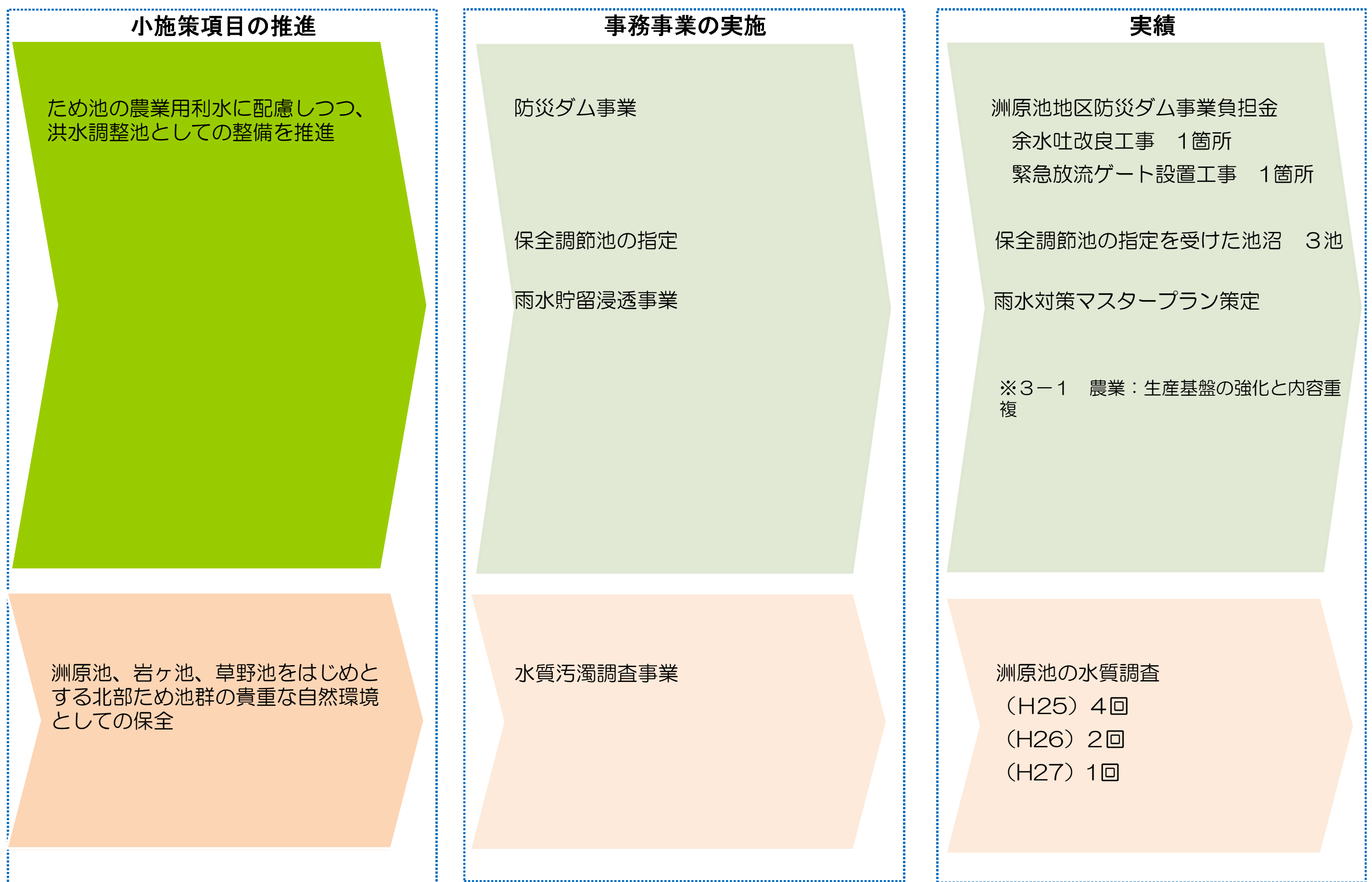
	現状分析	名称	単位	実績値			目標値	
				25年	26年	27年	32年	
(1)	◎	活動	保全調節池指定された池沼数	箇所	0	0	3	7
(2)	◎	活動	洪水調節機能を付加した池沼数	箇所	8	8	9	10
(3)								
(4)								

【注】 ◎…上昇傾向、○…横ばい、△…下降傾向

●他市町村との比較検証

比較項目	保全調節池指定された池沼数			単位	箇所
刈谷市	安城市	知立市	豊田市	—	—
3	0	0	7	—	—
備考	境川・猿渡川流域水害対策計画に基づく保全調節池				

成果



現状分析と課題

現状分析

◆洲原池ではため池の耐震対策として補強を行い、洪水調節機能を付加し、浸水被害を軽減させることができている。

◆市内9箇所のため池で洪水調節機能を付加することができ、洪水等による浸水被害を軽減させることができている。

課題の整理

○岩ヶ池で実施する、防災ダム事業や洪水調節機能が未設置のため池について、地元と協力し計画的に進める必要がある。

○農業用ため池の水質改善を強く求める地区について、関係部署と連携を図りつつ改善策を検討する必要がある。

刈谷市施策評価シート(②小施策推進状況)

施策の内容(小施策)	143 治水・雨水対策				担当課	雨水対策課	
					関係課	下水道管理課・下水道建設課	
事業費(千円)/(%)	26年度		27年度		28年度		
予算/基本施策内での割合	235,608	45.2%	258,564	38.5%	236,427	49.7%	
決算/基本施策内での割合	214,284	55.0%	199,233	32.9%	—	—	

●目標指標

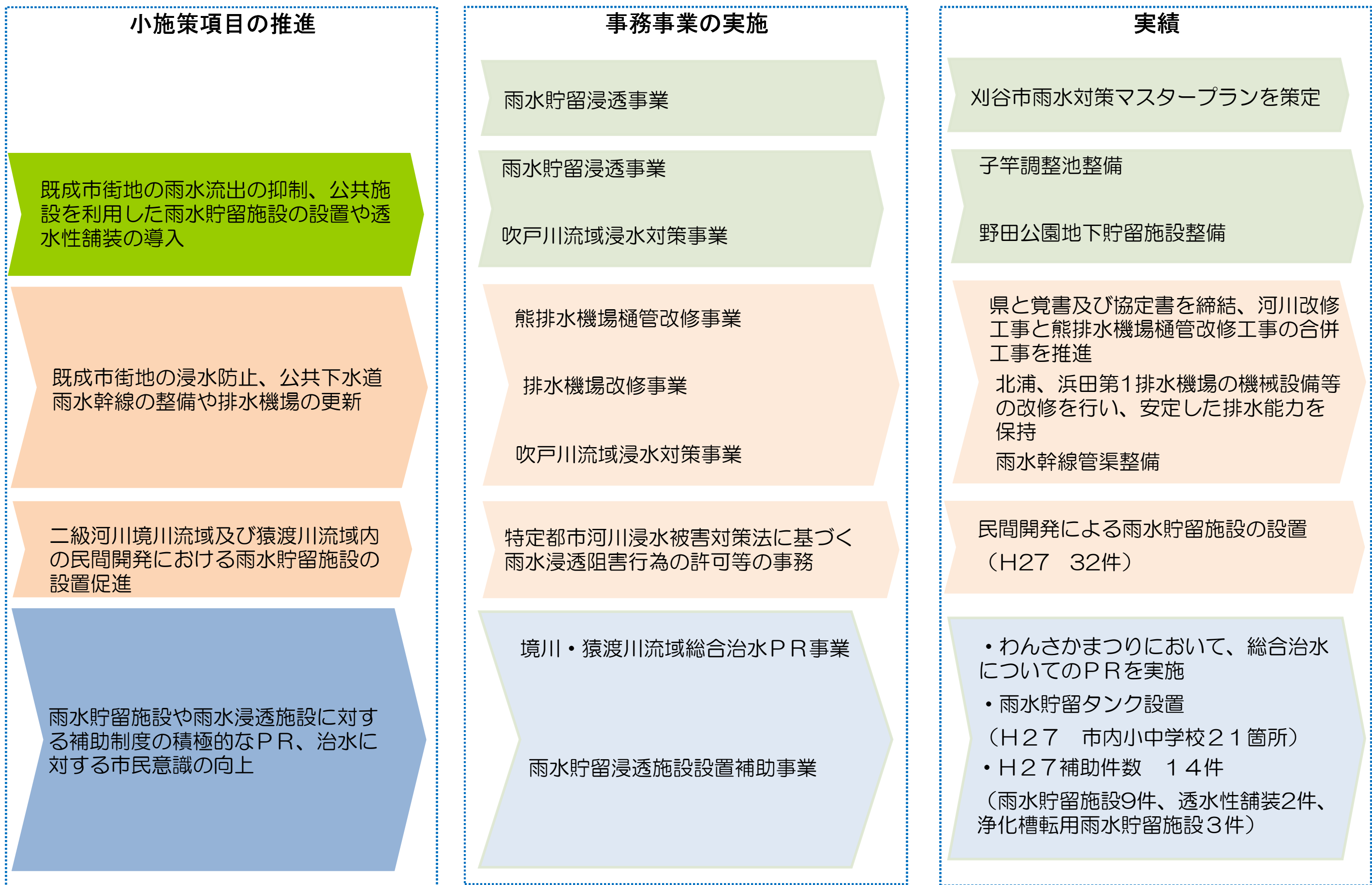
現状分析	名称	単位	実績値			目標値
			25年	26年	27年	32年
(1) ◎	活動 熊排水機場樋管改修率	%	0	10.1	41.9	100
(2) △	活動 雨水貯留浸透施設の年間補助件数	箇所	35	25	14	50
(3)						
(4)						

【注】 ◎…上昇傾向、○…横ばい、△…下降傾向

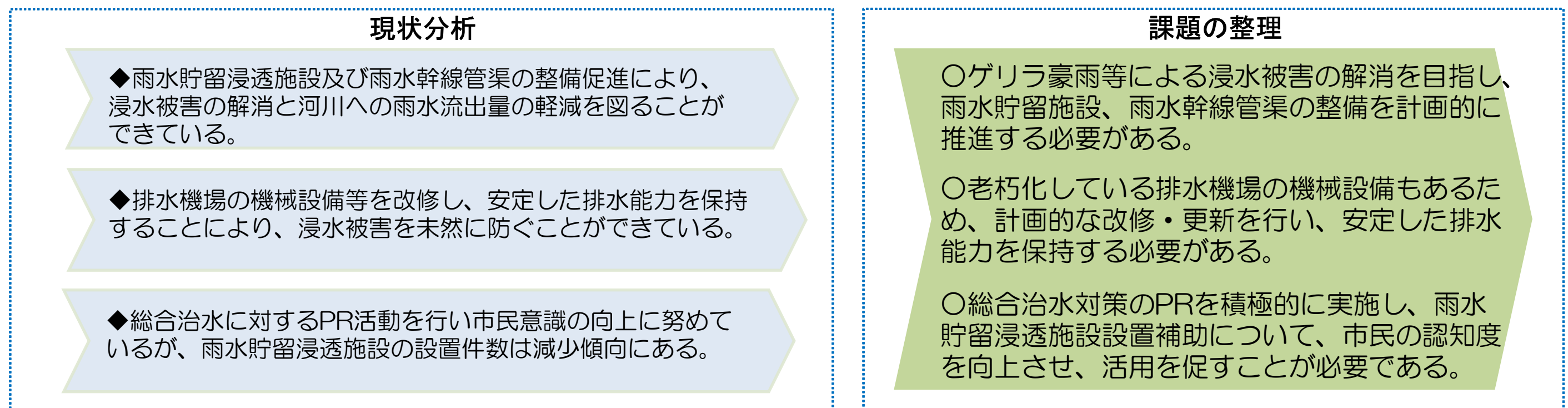
●他市町村との比較検証

比較項目	平成27年度 雨水貯留浸透施設の年間補助件数					単位	件
刈谷市	碧南市	安城市	知立市	高浜市	—	—	—
14	7	39	9	21	—	—	
備考							

成果



現状分析と課題



施策の内容(小施策)	144 水辺空間の利用	担当課	雨水対策課
		関係課	農政課・下水道管理課・下水道建設課・環境推進課

事業費(千円)/(%)	26年度		27年度		28年度	
予算/基本施策内での割合	2,756	0.5%	3,970	0.6%	9,358	2.0%
決算/基本施策内での割合	1,684	0.4%	1,953	0.3%	—	—

●目標指標

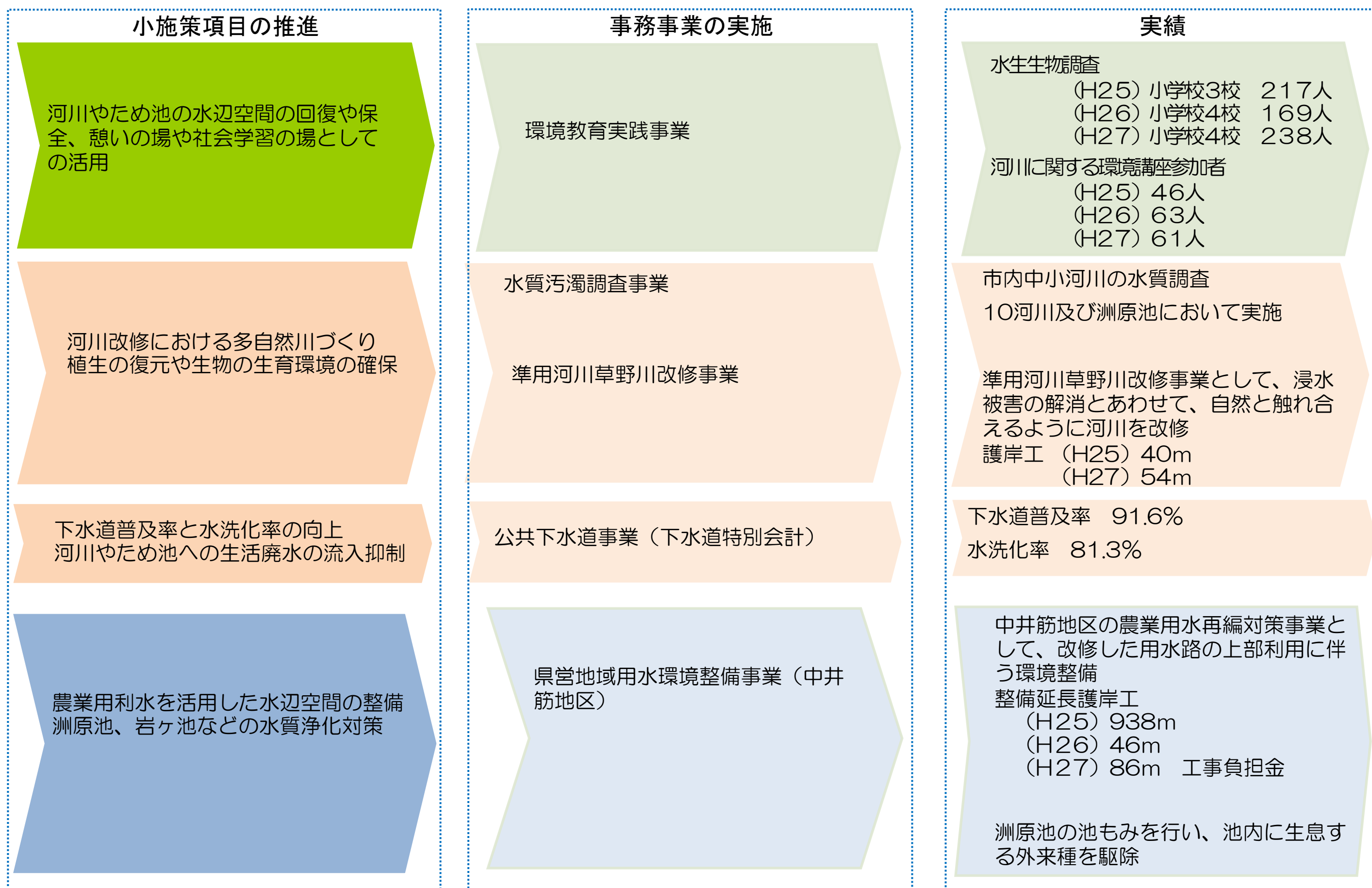
	現状分析	名称	単位	実績値			目標値	
				25年	26年	27年	32年	
(1)	○	活動	県営地域用水環境整備事業の整備率	%	60.7	61.1	61.8	100
(2)	○	活動	水辺の憩いの場整備数(河川・池沼)	か所	8	8	8	11
(3)								
(4)								

【注】 ◎…上昇傾向、○…横ばい、△…下降傾向

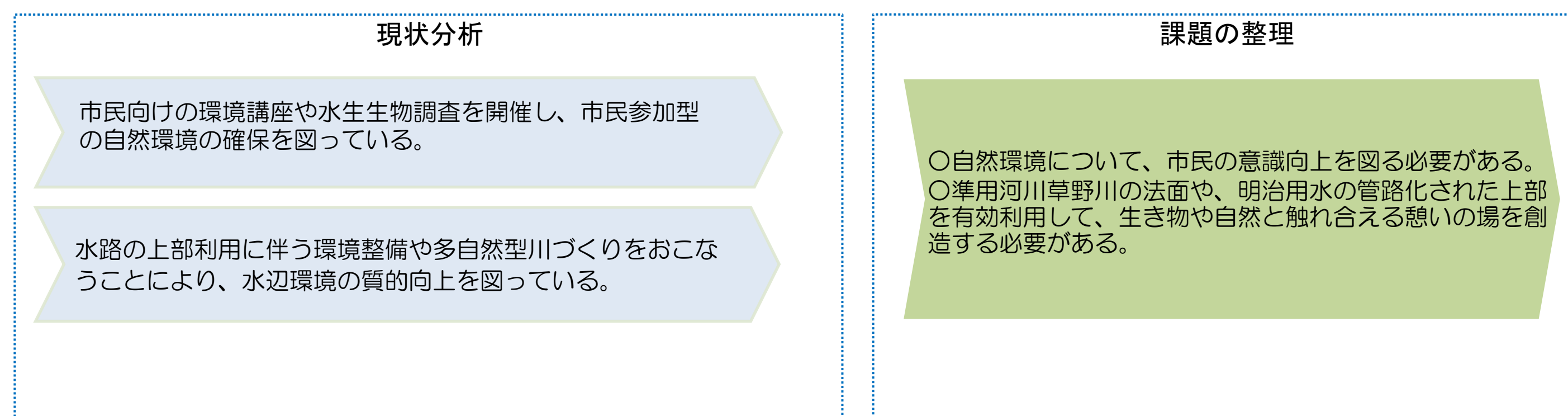
●他市町村との比較検証

比較項目	県営地域用水環境整備事業 施工進捗率				単位	%
刈谷市	碧南市	高浜市	安城市	—	—	—
71	100	86	67	—	—	—
備考	県営地域用水環境整備事業関係市町の実施状況					

成果



現状分析と課題



現状分析と課題

現状分析

◆小施策1◆準用河川は河川延長の89%の改修が完了し、改修未完了の草野川については、改修工事及び設計業務を着実に推進している。

◆小施策2◆洲原池の耐震補強を行うとともに、市内9箇所のため池には洪水調整機能を付加し、洪水等による浸水被害を軽減させることができている。

◆小施策3◆公共下水道雨水幹線や雨水貯留浸透施設の整備等を行い、浸水被害の解消や河川への雨水流出量の軽減を図っている。

◆小施策4◆水路上部の環境整備、多自然型川づくりを実施して、水辺空間の質的向上を図っている。

課題の整理

○ゲリラ豪雨等による浸水被害に対し、河川整備等のハード整備を計画的に推進し、合わせてソフト対策も実施する必要がある。

○総合治水の重要性について市民意識の向上を図るよう、さらなる啓発に努めていく必要がある。

○水辺空間の質的向上と活用を図る必要がある。

今後の方向性

河川の改修

- ◆準用河川草野川をはじめとした未改修準用河川の改修推進
- ◆二級河川の整備に対する積極的な要望の継続

池沼の整備・保全

- ◆堤防の耐震化の推進
- ◆洪水調整機能の付加による、下流地域の浸水被害の防止
- ◆保全調節池としての指定を推進

治水・雨水対策

- ◆雨水貯留施設及び雨水幹線管渠の計画的な整備の促進
- ◆総合治水に対する意識向上のための啓発を実施

水辺空間の利用

- ◆安全な水辺の確保
- ◆水辺を潤いと憩いのある空間として活用促進

刈谷市施策評価シート(④構成する主な事務事業)

基本施策	14	河川・池沼	
施策の内容(小施策)		担当課	関係課
141	河川の改修	雨水	
142	池沼の整備・保全	農政	雨水 環境
143	治水・雨水対策	雨水	下管 下建
144	水辺空間の利用	雨水	農政 下管 下建 環境

凡例		予算対応の考え方			
		無	縮小	維持	拡充
今後の方向性	拡充		V	II	I
	現状維持		VI	III	
	改善・効率化		VII	IV	
	縮小		VIII		
	終期設定		IX		
	休止・廃止	X			

●構成する主な事務事業

141		河川の改修		事業費(単位:千円)			事務事業評価(27年度決算)				予算対応の考え方	担当課
事業No	事務事業名	26年度	27年度	28年度	必要性	効率性	妥当性	貢献度	今後の方向性			
1	準用河川草野川改修事業	予算	19,000	142,000	148,700	高い	普通	高い	高い	拡充	I	雨水対策課
		決算	17,956	139,156	—							
2	吹戸池排水路整備事業	予算	189,850	223,544	—	高い	普通	高い	高い	完了	—	雨水対策課
		決算	84,871	223,190	—							
3		予算										
		決算										
4		予算										
		決算										
備考												

142		池沼の整備・保全		事業費(単位:千円)			事務事業評価(27年度決算)				予算対応の考え方	担当課
事業No	事務事業名	26年度	27年度	28年度	必要性	効率性	妥当性	貢献度	今後の方向性			
1	防災ダム事業 (県営防災ダム事業)	予算	13,268	5,360	1,000	高い	高い	普通	高い	拡充	I	農政課
		決算	11,268	5,360	—							
2	雨水貯留浸透事業	予算	55,122	10,180	11,000	高い	普通	高い	高い	現状維持	III	雨水対策課
		決算	50,336	10,179	—							
3		予算										
		決算										
4		予算										
		決算										
備考												

刈谷市施策評価シート(④構成する主な事務事業)

143		治水・雨水対策		事業費（単位：千円）			事務事業評価（27年度決算）					予算対応の考え方	担当課
事業No	事務事業名		26年度	27年度	28年度	必要性	効率性	妥当性	貢献度	今後の方向性			
			1	雨水貯留浸透事業	予算	55,122	10,180	11,000	高い	普通	高い	高い	現状維持
決算	50,336	10,179			—								
2	吹戸川流域浸水対策事業	予算	445,104	704,161	—	高い	普通	高い	高い	完了	—	下水道建設課	
		決算	364,237	684,827	—								
3	熊排水機場樋管改修事業	予算	—	64,000	40,658	高い	高い	高い	高い	終期設定	Ⅸ	雨水対策課	
		決算	—	23,342	—								
4	排水機場改修事業	予算	102,500	101,456	100,000	高い	普通	高い	高い	現状維持	Ⅲ	雨水対策課	
		決算	97,144	96,120	—								
備考													

144		水辺空間の利用		事業費（単位：千円）			事務事業評価（27年度決算）					予算対応の考え方	担当課
事業No	事務事業名		26年度	27年度	28年度	必要性	効率性	妥当性	貢献度	今後の方向性			
			1	県営地域用水環境整備事業（中井筋地区）	予算	2,756	3,970	9,358	普通	普通	普通	普通	現状維持
決算	1,684	1,953			—								
2	準用河川草野川改修事業	予算	19,000	142,000	148,700	高い	普通	高い	高い	拡充	Ⅰ	雨水対策課	
		決算	17,956	139,156	—								
3		予算											
		決算											
4		予算											
		決算											
備考													